

自ら考え学び合い 心豊かにたくましく生きる児童の育成

子どもと共に

# 宮内小だより

No. 13

<http://www.hatsukaichi-edu.jp/miyauchi-e/>

令和 8年 3月18日  
廿日市市立宮内小学校

## 卒業 おめでとう ございます

～地域に支えられ、地域に恩返しをした1年間～

明日は、89名の子ども達が、この宮内小学校を巣立っていきます。6年間の学校生活を振り返ると、子どもたちは学習や行事だけでなく、地域の皆さまとの温かいつながりの中で大きく成長してきました。今年度は、例年以上に「地域への恩返し」をテーマに、多くの活動に主体的に取り組む姿が見られました。



日頃から見守りや学習支援をしてくださる地域の皆さまをお招きし、6年生が中心となって感謝の会を開きました。準備や当日の運営まで、子どもたちは役割を分担し、心を込めておもてなしをしました。感謝の言葉や合唱には、地域の方々への思いがあふれていました。また、地域の宝である御手洗川の桜並木を守るため、6年生が施肥活動に参加しました。協力した肥料を入れるための穴を掘る姿は、まさに最高学年としての責任感そのものでした。「きれいに咲きますように…」と願いながら取り組む子どもたちの姿に地域の方々から温かい声をかけていただきました。

運動会では、6年生が各係の中心となり、下級生をリードしました。準備・片付け、進行、応援の盛り上げなど、どの場面でも6年生の働きが光りました。自分の役割を最後までやり遂げる姿は、学校全体の手本となりました。委員会活動では、学校をよりよくするために、6年生が率先してアイデアを出し、行動に移してきました。それぞれの委員会で「みんなのために」という思いが行動に表れ、学校生活を支える大きな力となりました。

日々の生活の中でも、6年生は下級生に優しく声をかけたり、困っている友達を助けたりと、自然と手本となる行動を積み重ねてきました。行事や活動だけでなく、普段の学校生活の中で見せてくれた姿こそ、6年生の成長の証です。地域に支えられ、仲間とともに歩んだ6年間。皆さんが見せてくれた「誰かのために動く力」「自分から行動する力」は、これからの人生でも必ず大きな力になります。中学校でも、その優しさとたくましさを胸に、新しい一歩を踏み出してください。6年生の皆さん、卒業おめでとう ございます。

## ありがとう 6年生 ～これまでの感謝の気持ちをこめて～

これまで、学校生活の様々な場面でリーダーシップをとってくれた6年生に感謝の気持ちをこめて、在校生や先生方が卒業お祝い掲示をしました。みんなの感謝の気持ちが込められています。



## 1年間、ありがとうございました

本年度も、保護者の皆様、そして地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

PTA 活動では、ベルマーク作業をはじめ、運動会での保護者競技へのご参加など、学校のために多くのお力添えをいただきました。子どもたちの笑顔あふれる学校生活は、皆様の支えがあってこそ実現しているものです。

また、「宮内っ子応援隊」の皆様には、今年度も多岐にわたる学習支援を行っていただきました。読み聞かせをはじめ、生活科、家庭科、図画工作、国語、理科、社会、総合的な学習の時間など、子どもたちの学びを豊かにする活動に、継続してご協力いただきました。専門性と温かいまなざしに支えられ、子どもたちは多くの気づきや喜びを得ることができました。

学校を中心に、家庭と地域がしっかりと手を取り合い、子どもたちを育てていく、その姿が今年度も随所に見られました。皆様のお力が、子どもたちの成長を確かに後押ししています。これからも、宮内の子どもたちが、安心して学び、のびのびと成長できる学校づくりに努めてまいります。引き続き、温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。1年間、本当にありがとうございました。

